

●行政相談委員のつなぐ。

●行政相談委員とは、みんなが住みやすい社会をつくることに熱意と知識を持っている人で、総務大臣が法律に基づいてお願している人です。

●行政相談委員は、皆さんが住んでいる市町村に必ず一人以上います。(現在、全国で約5000人、静岡県には128人、川根本町には2人の行政相談委員がいます)

●行政相談委員は、毎日、ボランティア(無償)で、町を良くするための活動をしています。

皆さんの身近な相談相手として、行政に関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する質問や問い合わせについて相談を受け、その解決のためのアドバイスや関係機関に対する通知などの活動を主に行っています。

相談や質問などは電話でも受けつけていますし、毎月相談日を設けて、それぞれの会場で窓口を開設していますので、気軽に相談してくださいね。

- 3月19日(水) 渡邊妙子相談委員  
生活改善センター(上長尾)
- 4月8日(木) 中村とし子相談委員  
福祉センター(上岸)

●つなぐ・・・

最後に皆さんからの感想を聞いてみましょう。今日の授業は分かりやすかったですか？

「行政相談委員さんは、町の不便なところを便利にしてくれたり、意見してくれて、住みやすい町になっていくんだと分かりました。とても分かりやすく、ためになりました。」

「行政の仕事は私たちの困っていることを改善してくれてすごい。たくさん学べました。」

「相談委員の人がたくさん提案して町が良くなっていると感じた。これからは僕たちからも提案して、良い町をつくっていきたいと思う。」

今日は、みんな熱心に話を聞いてくれてありがとう。

これからみんなが行政について、行政相談というものについて、少しでも興味を持ってくれたら嬉しいです。

これで、「行政相談」出前教室を終わります。  
「起立、礼！」

ありがとうございました！

# 私たち行政相談委員はこんなところで活躍しています



行政相談委員

渡邊妙子さん

電話：(56)0736

◆長島ダムのネットを直してもらいました

長島ダムのシバザクラ観賞用の歩道に、シバザクラ育成用のネットがせりだして、6歳のお子さんがつまずいて転んだという話を聞きました。そこで現地を見に行き、危ない場所を確認し、長島ダム管理所に改善を申し出ました。管理事務所でもその危険性を分かってくれ、危なかったネットは取り除かれ、安全に歩けるようになりました。

◆徳山地区の道路脇生け垣が高すぎて、運転者から子どもたちが見えない

徳山地区の、とある交差点脇にある生け垣が高すぎて「歩行者から車が見えにくいし、運転者からは子どもたちが確認できない。通学路でもあるし、すごく危険なので何とかならないか」という相談を受け、役場に申し出ました。人の安全に関わることであり、早期の改善を約束してくれ、後日、生け垣は半分ほどの高さに剪定され、見通し良く安全に歩けるようになりました。

この他にも、歩道橋が暗くて危険だという相談があり、役場に申し出て街路灯の電球を取り換えてもらったこともあります。夜間の通行が安全になり、地域の皆さんに大変喜んでいただきました。

◆カーブミラーに被さった竹を取り除きました

国道362号線から川根寸又峡線に入るところに設置されているカーブミラーに笹竹が覆い被さっていて、対向車など確認しにくいと相談を受けました。この相談を受け現地を見に行くと、確かに笹竹がカーブミラーを覆ってしまい、運転者から対向車が見えにくい危険な状況となっていました。私は町の担当者に、至急改善してくださるよう申し出たところ、さっそく笹竹が取り除かれ、安全に通行できるようになりました。

◆保険の申請手続きなどの相談ごとも受けました

町の交通事故災害共済など保険手続きについて相談を持ち込まれる方もいらっしゃいました。このときも、すぐに役場総務課に問い合わせをして、その事例について保険が適用されるかどうか、また適用された場合、申請に必要な書類は何かなどを聞き出して、相談者の方にアドバイスをしました。

どの方も大変喜んでいただき、私の活動の励みとなっています。



行政相談委員

中村とし子さん

電話：(59)2823



今回の特集は、本川根小学校で行われた行政相談出前教室の様子を基本にして、若干の加筆を加えて再構成したものです。授業内容を正確に再現したものはありませんのでご了承ください。 特集終わり

※県中部では初の出前教室です。

●静岡行政評価事務所による行政相談出前教室 概要

主催：総務省静岡行政評価事務所  
川根本町(共催)

日時：1月25日(金)  
午前11時～12時

会場：町立本川根小学校  
対象：本小6年生(28人)

目的：行政とは何だろうか？という疑問や、自分たちの日常生活と行政との関わりを学ぶことで行政・行政相談委員制度についての理解や行政参加意欲を高める。

静岡行政評価事務所では、このような仕事をしています

【行政評価・監視】

役所(主に国)の仕事が、本当に国民のために役立っているかを調査して診断する仕事

【行政相談】

国民の声(生活・安全・財産が守られていないなど)を聴いて、担当の役所に改善をすすめる仕事

総務省 静岡行政評価事務所 電話054(254)6451

●静岡行政評価事務所について

今日お話しをしている私たちは行政評価事務所というところは、総務省という国の出先機関です。行政相談の仕事と行政評価・監視という2つの仕事をしています。通常は職員11人で、今は、年金記録確認の業務も含めて総勢23人で仕事を行っています。

行政について、何かお困りのことがありましたら、気軽にお電話ください。